

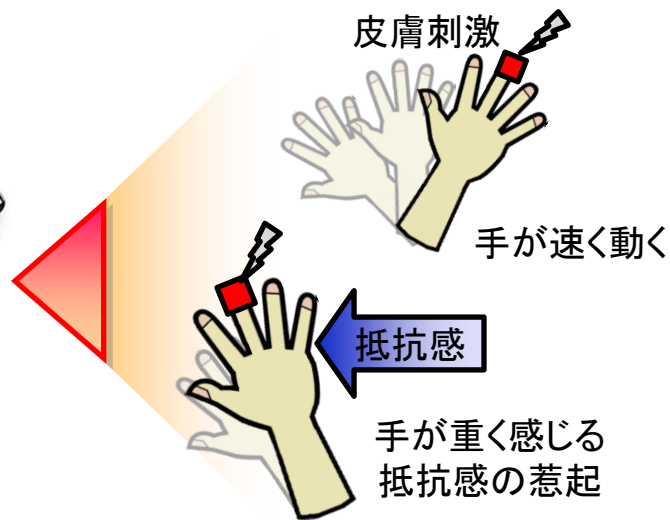
力覚提示装置

皮膚に振動刺激を与えることにより、仮想的に重さや粘性抵抗を感じる装置

概要

従来の力覚提示装置は偏加速度運動する振動子や、ジャイロモーメントを利用したものが多く複雑な機構が必要であり、環境に固定する必要があり、可動範囲も限定されていた。

そこで、力覚提示を簡易な振動子による皮膚刺激で代替させることによって、携帯情報端末や、広範囲の運動を伴うゲームコントローラにも実装容易な装置を提供する。



効果・応用例

● 応用例

- 身体運動をともなうゲームコントローラ
- 力覚提示機能付きタッチパネル
- リハビリ支援装置

体感コントローラ
GUI操作のサポート
疑似負荷(リハビリ?)

• 運動と自己受容感覚を誘発

特許データシート

特許番号(整理番号): 特願2010-020324 (T09-147)
発明者: 昆陽 雅司、岡本 正吾、田所 諭

連絡先

株式会社 東北テクノアーチ
TEL 022-222-3049 FAX 022-222-3419
お問い合わせは、[こちら](#) からお願い致します。